

福井城



福井城址（福井市）

福井城は結城秀康が1606年（慶長11）に築城し、幕末まで越前松平家の拠点となった城です。また、福井の名の由来になったという「福の井」と呼ばれる井戸跡があります。

福井城の前身とも言えるのが北ノ庄城です。1575年（天正3）に柴田勝家によって現在の柴田神社付近に築かれた平城で、九重の天守をもったといわれましたが、豊臣（羽柴）秀吉との合戦で焼失しました。

今回は昔の福井城址の様子分かる資料を展示します。